# モルドバ週報

【８月１日～１５日】

#16-15

〔モルドバの報道をもとに作成〕
平成28年8月16日
在モルドバ大使館

【主な出来事】
●８日，「尊厳と真実」党，「行動と連帯」党及び自由民主党は，来る大統領選挙に向けた３党協力と統一候補擁立に係る共同声明を発出。

## １．内政

大統領選に向けた動き

**▼プラホトニュク民主党第一副党首の動向。**

・2日，モルドバの政党システムは限界に至っており，国民の期待に応えていないとして，民主党を手始めにシステムの改革を実施する旨約した。

**▼「我らの党」の動き。**

・2日，Casu副党首は，同党の大統領候補は与党連合の候補が発表された後に明らかにする旨述べた。

・8日，ウサトゥイ党首は，社会党及び「尊厳と真実」(DA)に対し，大統領選挙における選挙制度の変更と不正に対抗するための共通戦略策定に向けた協調を呼びかけ。

・15 日，ウサトゥイ党首は，チュバシェンコ「パノラマ」紙編集長の擁立を表明。

**▼「尊厳と真実」(DA)，「行動と連帯」(PAS)及び自由民主党の共闘。**

・8日，これら3党は共同声明を発出，大統領統一候補を選出する意向を表明。サンドゥ党首またはナスタッセ党首のいずれかになるとした。同時に，レアンカ欧州人民党党首が与党連合とパートナーシップ合意を結んだことを批判。

**▼ティモフティ大統領は出馬せず。**

・11 日，大統領府官房長が表明。

政　府

**▼3日，政府閣議。**

・新たな年金改革コンセプトを承認，来年の導入を目指して新法案を策定することとなった。(当館注：現在68万人の年金受給者がおり，改革が行われない場合には2030年までに年金受給者と労働者の割合が3：1になるとされている。)

・国家予算機関の職員増員の一時停止を承認。給与未払いを防ぐためのIMFの要請によるもの。

その他

**▼1日，EU連合協定実施のためのモルドバ改革ロードマップ進捗状況に関する報告書発表。**

・カンドゥ議長は，82の課題のうち90％に当たる74項目が対応済みと述べた。残り8項目については，議会の秋会期で審議される見込み。

・フィリプ首相は，本件ロードマップの実施により，モルドバは開発パートナー諸国の信頼を再度勝ち得るとともに，モルドバが法治国家であることを示したと評価。

・他方で民間研究所・NGOは，彼らがモニターした69項目のうち，十分な措置が取られているのは半数のみであったと発表。

**▼6日，中央銀行職員3名の逮捕。**

・モルドインコムバンク経由でロシア資金200億ドルのマネロンに関与した容疑で，タバルタ元中銀副総裁及び現職職員2名が逮捕された。

**▼9日，最高裁判所は，フィリポフ・タラクリア市長に対する控訴審判決を無効に。**

・今次判決により同市長は職務に復帰することとなった。当地EU大使はこれを歓迎。(当館注：EU，米国及びブルガリアは，控訴審判決を政治的動機によるものであるとして批判していた。)

**▼ショール・オルヘイ市長の動向。**

・5日，健康上の理由により自宅拘禁に移行。

**▼首相府前テント村の撤去。**

・13 日，裁判所の撤去命令を受け，昨年9 月から設置されていた「尊厳と真実」(DA)のテント村が撤去された。

## ２．経済

**▼8月3日，ルーマニアは，対モルドバ借款第一トランシュ(60百万ユーロ)の供与を決定。**

・予定されている総額1．5億ユーロの対モルドバ借款の一部。先般，モルドバとIMFの間で新協定に係るスタッフレベル合意が出来たことを受け，8月24日に供与実施の運び。

**▼中銀による 2016 年主要経済指標の公表(11 日)**

・2016 年第Ⅱ四半期のインフレ率(年率換算)は 7.9%，GDP 成長率は対前年同期比で+0.8%。

**▼失業者数の増加(14 日，経済省発表)**

・2016 上半期の失業者数は，対前年同期比 2.9%増の 24.8 千人。

## ３．トランスニストリア

**▼5日，モルドバ外務省は，トランスニストリアにおいて「ト」軍とロシア軍の違法な合同演習が実施されたことに遺憾の意を表明。**

・同演習は7月26日～8月3日に実施された。

**▼9日，「ト」議会は，「国営」企業収益の70％を「国庫」に収める旨の法改正を採択。**

・従来の10％から大幅に引き上げられたもの。シェフチュク「大統領」が拒否権を発動していたが，議会により再度可決された。

**▼通貨危機を巡る動き**

・11 日，トランスニストリア「中銀」副総裁は，公式レートは1ドル 11-11.3 ルーブルを維持し，切り下げるつもりはない旨表

明(実勢レートは1ドル 14-14.5 ルーブル)。

## ４．　その他の情勢

ガガウズ自治区

**▼ガガウズ人民会議選挙**

・ガガウズ自治区選挙管理委員長は，現在の人民会議の任期が10月11日に終了するとして，新選挙を明年1月11日までに実施する必要があるとした。

## ５．　各種統計

**▼ムーディーズ予測(2日)。**

・2016年のモルドバ経済成長率は約＋1%と予測した。

**▼世論調査(Magenta Consulting，11 日)**

・ルーマニアとの統一に対し，強く賛成(13%)，どちらかというと賛成(15%)，どちらかというと反対(20%)，強く反対(47%)。

## ６．　対日関係

**▼12日，角駐モルドバ大使(ウクライナ駐在)はティモフティ大統領と会談。**

・モルドバ離任挨拶のため。大統領より勲章を授与された。

（了）